

見直し方針と第4期北九州市立大学中期目標（素案）対照表

公立大学法人北九州市立大学の中期目標期間の終了時の検討 及び検討結果に基づき講ずる措置の内容について（見直し方針）	第4期中期目標（素案）
(前文)	(前文)
	第1 中期目標の期間
<b>(1) 教育分野</b>	<b>第2 教育に関する目標</b>
<p>② 論理的思考力、データ活用力等を持つ人材の育成（前段） 予測困難な時代を生き抜く自律的な学修者を育成するため、高大接続から教育課程を経て就職に至る教学マネジメントに基づいた学修者本位の教育を推進する。</p>	<p>1 学修者本位の教育の推進 予測困難な時代を生き抜く自律的な学修者を育成するため、教学マネジメントの確立や学修成果の可視化等に取り組み、学修者本位の教育を推進する。</p>
<p>① 起業家精神を有する人材の育成 地域や社会に求められる人材の輩出に向け、産業界や市と連携しながら、起業家精神（アントレプレナーシップ）を有する人材の育成に取り組みとともに、大学発の優れた技術の実用化を目指した起業環境の整備に努める。</p>	<p>2 地域や社会に求められる人材の育成 産業界や市と連携しながら、起業家精神を有する人材の育成を図るとともに、数理・データサイエンス・AI教育に取り組み、専門分野の知識や技能に加えて論理的思考力及びデータ活用力を有する人材育成に努める。</p>
<p>② 論理的思考力、データ活用力等を持つ人材の育成（後段） とりわけ、今後の情報教育の重要性に鑑み、数理・データサイエンス・AI教育に取り組みとともに、専門分野の知識・技能に加え、論理的思考力やデータ活用力を有する人材育成に努める。</p>	
<p>③ 次世代研究者の育成 我が国の科学技術・イノベーションの将来を担い、教育・研究機関をはじめ実践的な分野で活躍する博士後期課程学生の育成に取り組み。 また、定員を満たしていない一部の大学院においては、大学院教育に対する社会のニーズを把握するとともに、それを踏まえた魅力的な大学院のあり方等について検討する。</p>	<p>また、我が国の科学技術・イノベーションの将来を担い、教育・研究機関をはじめ実践的な分野で活躍する博士後期課程学生の育成に取り組み。 なお、定員を満たしていない一部の大学院においては、大学院教育に対する社会のニーズを把握し、それを踏まえた魅力的な大学院のあり方等について検討する。</p>
<p>④ リカレント教育の推進 人生100年時代の到来に向けて、社会ニーズを踏まえたリカレント教育を積極的に推進する。</p>	(地域（社会）貢献に移動)
<p>(中期目標（素案）に追加：第3期に引き続き取り組むもの)</p>	<p>3 国際化の推進 学生の海外留学や外国人留学生の受入れ、様々な形の国際交流体験等を通じて、国や地域を越えた広い視野を持ち、グローバルに活躍する人材を育成するとともに、学生と地域との交流を推進し、地域社会の国際化に寄与する。</p> <p>4 学生支援の充実 多様な個性やニーズを持つ学生に向けて、修学や心身の健康等に関する支援や就職支援の充実など、入学から就職に至るまでの適切な学生支援を実施する。</p>

<p>公立大学法人北九州市立大学の中期目標期間の終了時の検討 及び検討結果に基づき講ずる措置の内容について（見直し方針）</p>	<p>第4期中期目標（素案）</p>
<p>（中期目標（素案）に追加：第3期に引き続き取り組むもの）</p>	<p>5 入試制度の見直し及び広報の充実 優秀な学生を安定的に確保するため、積極的かつ効果的な入試広報を実施するとともに、入試制度や広報活動の継続的な検証・改善に取り組む。</p>
<p><b>(2) 研究分野</b></p> <p>① 地域課題の解決や社会の要請に応える研究の推進 地域課題の解決や地場産業の発展に寄与するため、市内企業等との共同研究を推進するとともに、低炭素技術開発や新エネルギー開発等の持続可能な社会に向けた先端的な研究を推進し、社会的要請に応える。</p> <p>② 研究成果の還元 大学が強みや特色を持つ研究領域において、国内外の研究機関、企業等が有する多様な資源を活用し、社会実装に向けた研究・技術開発を進める。</p> <p>（大学と協議のうえ中期目標に追加）</p>	<p><b>第3 研究に関する目標</b></p> <p>1 地域課題の解決や社会の要請に応える研究の推進 地域課題の解決や地場産業の発展に寄与するため、市内企業等との共同研究を推進するとともに、脱炭素技術開発や新エネルギー開発等の持続可能な社会に向けた先端的な研究を推進し、社会的要請に応える。</p> <p>2 研究成果の還元 大学が強みや特色を持つ研究領域において、国内外の研究機関、企業等が有する多様な資源を活用し、社会実装に向けた研究・技術開発を進める。</p> <p>3 優れた研究等への支援 科学研究費の獲得に向けた支援や学内競争的資金の活用等により、優れた研究や若手研究者への支援の充実を図る。</p>
<p><b>(3) 地域（社会）貢献分野</b></p> <p>① シンクタンク機能の強化 高齢化や地域コミュニティの希薄化等、社会が直面する様々な課題に対する大学のシンクタンク機能の強化を図り、地域の「人材と知の拠点」として社会的役割を果たす。</p> <p>② SDG s 未来都市への貢献 SDG s の達成に向けて、市や企業と連携した取組みを推進するとともに、学内の教育・研究面等での先進的な取組内容を積極的に発信する。</p> <p>（教育分野に記述）</p> <p>③ 地元就職率の向上 学生と市内企業・産業界のニーズをより精緻に調査・分析して地元就職支援に取り組み、地方創生の推進に寄与する。</p>	<p><b>第4 地域（社会）貢献に関する目標</b></p> <p>1 シンクタンク機能の強化 産業界や市との連携を深めることで、高齢化や地域コミュニティの希薄化等、地域や社会が直面する様々な課題に対するシンクタンク機能を強化し、地域の知の拠点としての社会的役割を果たす。</p> <p>2 SDG s 未来都市への貢献 SDG s の達成に向けた様々な取組みを積極的に推進し、「SDG s 未来都市」としての市の発展に寄与する。</p> <p>3 リカレント教育の推進 社会人等の学び直しや課題解決のニーズを踏まえたリカレント教育を積極的に推進し、人生100年時代を豊かに生きるための機会の提供に努める。</p> <p>4 地元就職率の向上 学生と市内企業・産業界のニーズをより精緻に調査・分析して地元就職支援に取り組み、地方創生の推進に寄与する。</p>

<p>公立大学法人北九州市立大学の中期目標期間の終了時の検討 及び検討結果に基づき講ずる措置の内容について（見直し方針）</p>	<p>第4期中期目標（素案）</p>
<p>④ 大学間連携等の推進 国公私の枠組みを越えた他大学との連携（大学等連携推進法人等）を検討するとともに、大学間連携のみならず産業界や市との連携を強化し、地域社会の発展に貢献する。</p>	<p>5 大学間連携の推進 市との連携の下、大学等連携推進法人制度などを含め、大学の強みや特色等を生かした他大学との連携のあり方について検討する。</p>
<p><b>(4) 管理運営等分野</b></p> <p>① 大学ガバナンスの強化 学長のリーダーシップに基づく管理体制の下で、戦略的に大学をマネジメントする。これにより、中期計画の推進とともに、内部統制のさらなる機能化を図る。</p> <p>② 学内の資源配分の最適化 北方・ひびきの両キャンパスの長期修繕計画の策定等、両キャンパスを一元的に捉え、学内の資源配分の最適化を図る。</p> <p>③ デジタル化の推進 デジタル技術の活用により、業務の効率化や機能強化を推進する。</p> <p>④ 健全な財務運営 外部資金の継続的な獲得と、卒業生や関係者等からの寄附金の充実を図るなど、財源の多元化を進め、健全な財務運営に努める。</p> <p>⑤ 情報の公表を通じた地域社会との連携の強化 教育研究の成果や地域貢献等の大学の取組みについて積極的に情報発信し、地域社会との連携の強化に努める。</p> <p style="text-align: center;">（中期目標（素案）に追加：第3期に引き続き取り組むもの）</p> <p>⑥ 教員の多様性の向上 教育・研究力に優れた若手、女性等の教員の積極的な採用や登用などにより、多様性の向上に努める。</p>	<p><b>第5 管理運営等に関する目標</b></p> <p>1 業務運営の改善及び効率化 理事長・学長のリーダーシップに基づく管理体制の下、戦略的に大学をマネジメントする。 また、DX等の推進により業務の効率化や機能強化を推進するとともに、北方・ひびきの両キャンパスを一元的に捉え、学内の資源配分の最適化を図る。</p> <p>2 財務内容の改善 外部資金の継続的な獲得と、卒業生や関係者等からの寄附金の充実を図るなど、財源の多元化を進め、健全な財務運営に努める。</p> <p>3 自己点検・評価、情報提供等 自己点検・評価を適切に実施するほか、教育研究の成果や地域貢献等の大学の取組みについて積極的に情報発信し、地域社会との連携の強化に努める。</p> <p>4 その他業務運営 (1) 法令遵守等の徹底 安全管理やリスク管理の徹底のほか、人権及び法令遵守の意識の向上に取り組み、法人への社会的信頼の確保に努める。 (2) 教員の多様性の向上 教育・研究力に優れた若手、女性等の教員の積極的な採用や登用等により多様性の向上に努める。</p>